

令和元年度 高校生による交通安全推進大会

【令和元年 12月 17日（火）】

令和元年度岐阜地区「高校生による交通安全推進大会」が岐阜市東部コミュニティセンターにおいて開催され、本校生徒代表3名が参加しました。本大会には、大会スローガン「思い込み だらう運転 事故のもと～あなたの番です 交通意識改善編～」のもと、県警本部、岐阜中署、地区交通安全協会、自動車学校等の代表者をオブザーバーに迎え、35校のMSリーダーズの代表者91名が参加しました。当日は、実行委員の皆さんが午前中から準備にあたり、リハーサル、雨の中での交通整理、案内・受付、司会・進行などを担当してくれました。開会にあたり、大会趣旨が説明され、グループ別交流会、交通安全講習会として「学科講習」と「スマホ運転&自転車」を体験しました。実行委員長によって「交通安全宣言」が採択され、それを各校に持ち帰り、交通安全をアピールすることを決議して、大会を終了しました。

※以下、生徒の感想より

- 他の高校がどんな取り組みをしているのか、知ることができてよかったです。交通事故を減らすためには、1人1人の意識が大事だと思うので、呼びかけを忘れずに、自分も気をつけたいと思いました。（2年女子）
- 交通安全推進大会では、自転車の事故の防止策について、同じグループの高校生と話し合いました。シュミレータ体験では、ながらスマホがどれだけ危険か実感しました。自転車は車と同じ扱いになるので、車のルールを守りながら運転していきたいと思いました。（2年女子）
- グループで話し合っ、どこの学校もイヤホンを付けながらの運転やスマホを見ながらの運転、見通しの悪い所や交差点で事故が多いことが分かった。VRで体験して、ながらスマホや見通しの悪い所への危険性が分かった。だから、事故が特に多かった各務原高校では交通安全の呼びかけをもっと増やせばいいと思った。（2年女子）

